

(一社) J B N ・ 全国工務店協会 大工育成委員会 首藤一弘

- 工務店団体から見た大工減少の経緯と問題点
- J B N 大工委育成委員会の取組み
- 今後（10年）取り組むべきこと
- 2050年に向けて取り組むべきこと
- みなさんにおねがい！

①工務店から見た大工減少の原因と問題点

- プレカット技術の進歩で大工工事の合理化が進んだ。
- 34年前、バブル経済の崩壊を機に仕事が激減！ 雇用していた大工を社外へ追放し、新人大工の育成をやめてしまった。
- 大工が余っていた時代が長く続き過ぎたことで指導大工も高齢化し、育成の連鎖は崩壊した。
- 大工の棟梁が工務店の経営者だった時代から、2代目は大卒～ゼネコン～工務店の承継で大工経験のない経営者に！
- 経営者も指導大工も新人大工の育成経験が少ない。
- そもそも大工を求人してもほとんど来ない。

②工務店から見た大工減少の原因と問題点

- 認定職業訓練校や各地の公共職業訓練校も訓練生が集まらず、**休校**や**閉鎖**が続いている。
- 工場生産などで大工作業を分断すると**一貫した大工工事を覚える機会が無くなる**。（大量生産には適してる）
- リフォームも増築部分はプレカットで加工ができるが、既存との取合いや補強などは**豊富な経験と従来の技能が必要不可欠**！
- 災害などで倒壊した住まいを現地で応急処置から復興まで行うためにも**「多能工大工」**は必要！
- 作業内容が多岐にわたる**中小工務店**でなければ**「多能工大工」**を育てることはできない。

③工務店から見た大工減少の原因と問題点

- 決まった教育や資格が無くても大工と言えることが問題では？
 - 技能士制度はただの称号で登録・更新制度も無い。
 - 高校～大学～（学校教育法～進学）
 - 高校～専門学校（医療・福祉・建築・ITなど）～（学校教育法～進学）
 - 高校～職業訓練校（離職者・技能者・労働者？）～（職業訓練法？）
 - 高校～認定訓練校（職業訓練法～就職）進学とは言わない？？
 - 高校～総合建設業（ゼネコン）～（立派な就職！！）
- ★職業の選択肢を高校の進路指導で曲げられてしまうのでは？？
- （生徒の将来よりも学校の評価が大事ななの？？）
- （ミスマッチによる転職も増加しているのでは？？）

JBN大工委育成委員会の取組み

- 2016年～JBN大工育成WG 開始
- 2017年～各地で「社員大工の育て方」セミナーを開催
- 2019年～「JBN大工育成委員会」として活動を
- 委員会活動で工務店間の情報交換を
- 会員工務店の大工育成事例見学研修会を実施
- 24県で新人大工の育成を実施
- 規矩術研修会・就業規則・雇用のための研修会の実施

今後（10年）取り組むべきこと

- 会員工務店に「社員大工育成」の周知活動を促進！
- 会員向けアンケートによる大工育成の実態調査
- 全国版「大工育成ガイドブック」の作成
- 新人大工求人のためのツールの作成
- 技能者（大工）の賃金アップと雇用・育成の体制整備
- 新人大工・技能者の育成に対する3年間の支援を！！
- CCUSの周知と活用の具体化でイメージアップ！
- 求人活動にCCUSを活用（登録の義務化は？）

2050年に向けて取り組むべきこと

- CCUS を技能者の資格とキャリアを証明できるツールに！
- 大工、左官、建具などの建設技能者を育成するため、
専門学校（訓練校??）を全団体が設立し、
運営・育成を行う。
- 建設技能者（大工）の育成のための継続的な支援を
- 新人大工を社員雇用し育成する工務店に3年間の支援を

みなさんにおねがい！

- 労働って？？ 辞書では体を使って働くこと？？
肉体労働者ってこと？？
技術者～技能者～技能労働者
建設労働者のイメージ悪すぎませんか？？
- 賃金の問題だけではない！
技能者の社会的地位の向上を！！
- 学校教育から職業教育への連携に建設技能者も仲間
に！